

舞台創造

メセナ

vol.2

2025年11月

メセナニュース会員通信
NPO法人 伊達メセナ協会



- ❖ 「野田・永山塾」20年の歩み展：12月3日～10日開催

※ 2025年11月15日～29日の期間に公式サイトおよびSNS、会報誌に掲載した
文章中に誤りがありました。お詫びのうえ訂正させていただきます。

- ❖ 11/28 開催：感謝祭～おかげさまで30年～
- ❖ 大人気舞台「新・画狂人北斎」拍手が静まるまでの道のり



お見逃しなく！



観覧無料

伊達中学校美術部・光陵中学校文化科学部の作品も併せて展示します。

2025年 12月3日(水)~10日(水) 10:00~17:00

※最終日は閉場16:00

場 所

期間中イベント

だて歴史の杜カルチャーセンター 講堂

永山優子氏によるギャラリートークショー

12月6日(土)・7日(日) 14:00~※都合により日時が変更となることがあります。

永山優子 ※2025年11月15日~29日の期間に公式サイトおよびSNS、会報誌に掲載した文章中に誤りがありました。お詫びのうえ以下のとおり訂正させていただきます。

'94年広島市立大学芸術学部入学、油絵を専攻し以来「存在の根源を見つめる」写実絵画を志す。殊に人物画に強い関心をもち、生涯の表現テーマとして取り組んでいる。'03年同大学大学院後期博士課程修了後、広島県呉市「野呂山芸術村」交流員として活動。新世代を代表する正統派写実画家。絵画教室『野田・永山塾』塾長。

主催／NPO法人伊達メセナ協会 共催／伊達市・伊達市教育委員会
後援／北海道新聞伊達支局・室蘭民報社・伊達有線放送農業協同組合



❖ 伊達メセナ協会感謝祭 ~おかげさまで30年~

伊達メセナ協会は昨年、設立30周年の節目を迎え、本年より新体制での運営を開始いたしました。これまで支えてくださった皆さまへの感謝を胸に、次の十年に向けた歩みを進めてまいります。

本年は、毎年恒例となっていた研修旅行に代えて、会員が一堂に集い交流できる機会を企画いたしました。協会の活動や取り組みを共有しながら、互いの近況や思いを語り合える場となれば幸いです。

開催概要

日時: 2025年11月28日(金) 18:30~20:30 / 受付18:00

会場: だて歴史の杜カルチャーセンター 講堂

対象: メセナ会員・関係者 会費: 無料

内 容

- ・これまでの歩みを振り返る写真上映
- ・国内外で活躍する伊達出身の芸術家からのビデオメッセージ
- ・地元アーティストによるパフォーマンス
- ・食事(ビュッフェ形式)と交流のひととき、など



お問い合わせ: NPO法人 伊達メセナ協会(事務局) 【伊達メセナ協会公式サイト】
メール: date-mcn@hokd.jp (ウェブサイトからLINE公式もご利用ください)
〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町34-1 だて歴史の杜カルチャーセンター内





舞台 新・画狂人北斎

- 葛飾北斎 VS 鳥居耀蔵 -

❖ 大人気舞台「新・画狂人北斎」 拍手が静まるまでの道のり

「葛飾北斎」を巡る壮大なドラマを、演出：宮本亞門、主演：西岡徳馬をはじめとする豪華俳優陣が舞台化。雛形あきこ、寺西拓人、廣瀬智紀、アイル・シオザキ、瀬尾タクヤ、花音、水谷あつし、里見浩太朗といった錚々たる出演者で、2025年11月17日、北海道・伊達市公演が開催されました。

舞台の熱気はもちろんですが、公演を迎えるまでの数ヶ月も大変でした。伊達メセナの歴史に残るほどの緊張感だったと言ってもいいかもしれません。7月初旬、別会場で予想を超える反応があったという情報が入り、伊達でも安全で公平な販売環境を整える必要があると判断しました。急遽ウェブサイトやSNSでの情報発信体制を強化し、販売ルールと整列ルールの公開を急ぎました。

メセナ協会主催事業では会員向けに先行販売特典がありますが、本公演においては安全と公平を維持するため、先行販売期間中の新規入会受付停止という苦渋の決断を行いました。それでもこの時期だけで60名以上の新規入会をいただきました。

困難な状況はさらに重なります。7月30日、カムチャッカ半島付近の地震に伴う津波警報が発表され、当初予定していた先行販売会場にも影響が及ぶ可能性が出ました。先行販売当日は偶然にも伊達武者まつりと日程が重なり、駐車場・交通規制の中での対応となりました。前日昼からの待機、早朝5時で25名。緊張が続く中、初日で約270席をお買い求めいただきました。

さらに混雑が予想された一般販売開始前には、人気の高まりによって協力プレイガイド7か所中2か所が販売中止となり、販売体制はぎりぎりの綱渡りでした。8/9当日の24時間以上前から待機が発生し、朝7時には150人、最終的には約300人がご来場。当日だけで約600枚をお買い求めいただき、完売しました。

それでも当日の対応については多くの賞賛の声をいただきました。「案内が分かりやすい」「行列整理が的確」「アナウンスが丁寧」「ふるさと納税は伊達市にします」といった声が寄せられ、運営とご来場者のあいだに連帯感と信頼が生まれていたように感じます。

そして迎えた本公演。11月17日、製作スタッフとメセナの連携により万全の準備で臨み、約1000名のお客様にご来場いただきました。舞台の熱と観客の熱が響き合い、ご満足の声を多く頂戴しました。あの夏の混乱と不安に真正面から向き合い、ともに積み重ねてきたからこそ迎えられた成功だったのだと思います。

舞台と観客と地域が、同じ熱を共有できたことが何よりの喜びでした。

